

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【公開番号】特開2017-56188(P2017-56188A)

【公開日】平成29年3月23日(2017.3.23)

【年通号数】公開・登録公報2017-012

【出願番号】特願2016-116917(P2016-116917)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/493 (2014.01)

A 6 3 F 13/30 (2014.01)

【F I】

A 6 3 F 13/493

A 6 3 F 13/30

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月27日(2018.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

参加型のマルチプレイヤーゲームを提供する情報処理システムであって、
ゲームの進行に必要なゲーム情報を記憶する記憶手段と、
複数のプレイヤの各々からゲームの進行のためのリクエストを取得するリクエスト取得手段と、

前記リクエストに応じて前記ゲーム情報を変更して記憶手段に記憶させるゲーム処理手段と、

前記ゲーム処理手段における前記ゲーム情報の変更前と変更後との関係を示すログ情報を記憶手段に記憶させるログ記憶処理手段と、

前記ログ情報を用いて第1の時点における前記ゲーム情報から前記第1の時点よりも過去の前記ゲーム情報を再現するゲーム情報再生成手段と、

前記ゲーム情報再生成手段において再現された前記ゲーム情報を用いてゲームの進行を再現してプレイヤに提示するゲーム再現手段と、

を備え、

前記第1の時点は新規のプレイヤの要求に応じて設定されることを特徴とする情報処理システム。

【請求項2】

請求項1に記載の情報処理システムであって、

前記ゲーム情報再生成手段は、前記新規のプレイヤがゲームに加わったときに前記ログ情報を用いて第1の時点の前記ゲーム情報から前記第1の時点よりも過去の前記ゲーム情報を再現し、

前記ゲーム再現手段は、前記ゲーム情報再生成手段において再現された前記ゲーム情報を用いてゲームの進行を再現して前記新規のプレイヤに提示することを特徴とする情報処理システム。

【請求項3】

請求項1又は2に記載の情報処理システムであって、

前記ログ記憶処理手段は、前記ゲーム処理手段における変更後の前記ゲーム情報の少な

くとも一部を前記ログ情報として記憶させ、

前記記憶手段に記憶されている最新の前記ゲーム情報と前記ログ情報として記憶されている前記ゲーム情報とを比較して、最新の前記ゲーム情報と前記ログ情報とが同期されているか否かを判定する同期判定手段を備えることを特徴とする情報処理システム。

【請求項 4】

参加型のマルチプレイヤーゲームを提供する情報処理プログラムであって、

ゲームの進行に必要なゲーム情報を記憶する記憶手段にアクセス可能なコンピュータを

、
複数のプレイヤの各々からゲームの進行のためのリクエストを取得するリクエスト取得手段と、

前記リクエストに応じて前記ゲーム情報を変更して記憶手段に記憶させるゲーム処理手段と、

前記ゲーム処理手段における前記ゲーム情報の変更前と変更後との関係を示すログ情報を記憶手段に記憶させるログ記憶処理手段と、

前記ログ情報を用いて第1の時点における前記ゲーム情報から前記第1の時点よりも過去の前記ゲーム情報を再現するゲーム情報再生成手段と、

前記ゲーム情報再生成手段において再現された前記ゲーム情報を用いてゲームの進行を再現してプレイヤに提示するゲーム再現手段と、

として機能させ、

前記第1の時点は新規のプレイヤの要求に応じて設定されることを特徴とする情報処理プログラム。